

自分で決めた目標に挑む日本全国のチャレンジャーを応援するニューズペーパー



Challenge Cup Express

創刊号★2011.11.22
一般社団法人日本チャレンジ教育協会

どっちも!
欲ばり系

やりたいことも!
やるべきことも!

チャレンジが アツイ!

“2011夏。新しい自分、見つけた!”

サマーチャレンジカップ
入賞チャレンジャーに学ぶ
活動の進め方



チャレンジカップ2012、 エントリーは あと10日で締め切り、急げ!!

ダンスを練習をして
みんなの前で
発表をした!

サッカーチームの
レギュラーになった!

やりたいこと
Want to! だけじゃ、まだ足りない!

第一志望校に
合格する

やらなきゃいけないこと
Have to! だけじゃ、楽しくない!

毎日勉強する習慣を
身につける



だったら、
チャレンジで
ぜ～んぶトライしちゃえ!!

チャレンジのエントリーの締め切りまであと少し。みんな、もうやりたいチャレンジは決まった!? チャレンジして、最高の3か月にしよう!

#1 エントリー用紙をゲット!
用紙は、先生にもらえるよ。エントリーは、1人いくつでもOK!

#2 質問にそって用紙に書き込む!
わからない時は、先生にアドバイスをもらいながら書いていこう!

#3 エントリー用紙を提出して
チャレンジスタート!
用紙は、先生に提出してね!

サマーチャレンジカップ概要

チャレンジ期間 2011年7月1日から9月30日

エントリー総数 508組 1055名

ベストチャレンジ賞 3組 受賞者には、ニンテンドー3DS、または iPod touch が贈呈されます。

入賞 50組 受賞者には、KURUTOGA が贈呈されます。

◆受賞者おめでとう!

ベストチャレンジ賞受賞者<3組>

山村学園高等学校(埼玉県)

男の料理、食わせてやんよ!

ITTO個別指導学院横浜緑園都市校(神奈川県)

いやしんご

岡山学芸館清秀中学校(岡山県)

ジャンヌダルク

入賞<50組>

ITTO個別指導学院札幌厚別校(北海道)

がんばり団&ランニングマン 陸&由奈

ITTO個別指導学院札幌北野校(北海道)

ニコニコピカピカーズ

山村学園高等学校(埼玉県)

I・K M・N M・K

Wまちゃ 入間川清掃隊 チーム、オオサカ

山村 girl's

ITTO個別指導学院上用賀校(東京都)

MLA

ITTO個別指導学院深沢校(東京都)

H.O M.Y N.S T.Y M.K

チビジャイアンツ ハッピークローバー

マンガガール

ITTO個別指導学院花小金井校(東京都)

Pencil dream

ITTO個別指導学院花小金井校・武蔵野柳橋校(東京都)

マインズ

ITTO個別指導学院拜島校(東京都)

じゅにや まき K・T

泳げ!プチャいやきくん

ITTO個別指導学院横浜緑園都市校(神奈川県)

Summer Jumbo 200H

ITTO個別指導学院北長野校(長野県)

H・N HM Y・A

誉高等学校(愛知県)

クリ

金蘭会中学校(大阪府)

blue sky

Five cap

I=I1+I2=I'

non - no

R・N

一期一会

ガワ and ゴン

並木道

バーレーズ

橋子

ピコロンパ

フーチ

前向きバレーポラー

岡山学芸館清秀中学校(岡山県)

I love 吹奏楽! Jumper Jr.

YMY

五つの難題

開星中学校(島根県)

N・M

TEAM KAISEI

ITTO個別指導学院下関川中校(山口県)

Helping nature in last summer.

“ 2011夏。新しい自分、見つけた!! ”

サマーチャレンジカップ 入賞チャレンジジャーに学ぶ 活動の進め方

2011年7月1日から9月30日まで行われた「サマーチャレンジカップ」入賞者5組をお手本に、活動内容をたっぷりご紹介。これから、チャレンジカップ2012に参加するみんなも、要チェック!!

ベストチャレンジ賞 ジャンヌダルク

中学 2 年生
岡山学芸館清秀中学校（岡山県）

毎朝 6 : 3 0 からの学校掃除

7 月 1 日～8 月 31 日までの 2 ヶ月間、毎朝 6:30～8:00 までの学校を掃除をしました。

- ・ 6:30～7:00・・・落葉掃き、
 - ・ 7:00～7:30・・・教室の机並べ
 - ・ 7:30～8:00・・・落書き消し
- と決めて実行しました。

いつも掃除ではふざけていたけれど…

実は、僕は、いつも掃除の時間は友達とふざけてしまうので、よく友達や先生に注意されていました。自分の悪いところを改善しようと思っていたのでこのチャレンジをしようと思いました。チャレンジは 1 人で行いました。

僕は、「無駄」という言葉が大嫌い 途中でやめて自分をダメにはしたくない

このチャレンジは自分との戦いでした。6:30 に登校するためには 5:00 に起床しなければなりません。最初は毎朝 5:00 起床ということが辛く、当初は二度寝しそうになることもありましたが、途中でやめようと今までの苦労が全部無駄になると思っていました。僕は「無駄」という言葉が大嫌いなんです。ここであきらめたら自分が駄目になると思って続けました。



まさか僕が掃除をしていることをみんなが知ったら驚くだろうなと思うと、ワクワク…

掃除だけではなく、勉強でも全国 1 位の結果を手にした！

この掃除のチャレンジと同時に、e ラーニングで総勉強量を競い合う「すららカップ」というイベントにも挑戦していました。そのため掃除で朝 5:00 起床に加えて、深夜 1 時まで勉強というスケジュールの毎日を過ごしていました。結果は、掃除のチャレンジを計画通り達成、「すららカップ」では全国で 19000 人の参加者の頂点、全国 1 位に輝くことができました。

“Comment”

審査 総評コメント

他の人から注意されたことを、自分の課題として素直に認め「変わる」ことに挑戦し、継続するということが本当に難しいことだと思います。夜も全国トップレベルの勉強量を維持しながら、掃除のために早起きを習慣化できた意志の強さはすごい一言。友だちに内緒で驚かせてやろうという考えなど、気持ちの強さが更にパワーアップされた様子が伝わってきました。

ベストチャレンジ賞

男の料理、 食わせてやんよ！

高校1年生
山村学園高等学校（埼玉県）

毎日料理を作ることにチャレンジ

7月21日～8月31日までの夏休み中に毎日料理を作りました。実際にやってみると、毎日違う種類の料理を考えるのが大変でした。料理をするために朝早く起きることも・・・。

自分と真逆のイメージのことを やってみたかった

このチャレンジに挑戦した理由は、充実した夏休みをするために普段やらないようなことをして自分の意外性を出してみたかったからです。普段自分が口にしてるものを毎日作るのは大変なんだろうなと思い、身をもって体験してみたいと思いました。

いろんな経験をする中で 自分の新しい可能性が開ける

人生はなるべくいろんなことを経験した方がいいと思っています。そうすれば普段みえないことが見えてきたり、いつもと違う視点から自分を見ることができたりするからです。また、自分の将来への新しい可能性が広がると思います。

成果は料理だけじゃない！ 時間の使い方、勉強の仕方にも好影響があった

また、料理の段取りを考えるようになったことで、時間のやりくりが上手になりました。料理だけでなく、1日の計画を細かく決められるようになり、勉強等にもうまくいかせるようになったと思います。



▲毎日料理ノートもつけていました



▲ある日の「男の料理」は揚げ物。味の評価は★5つ！

家庭的になる！

夏休み中、毎日料理を作り、

“Comment”

審査 総評コメント

自分とは正反対のイメージのチャレンジをしてみようという発想がとてもユニークですね。これぞまさに、『新しい自分に出会う夏。』ですね！毎日料理をするだけでなく、それをしっかり記録し、感想をもらったり振り返りを行っているところが素晴らしいです。チャレンジによって『男』の幅が一気に広がったのではないのでしょうか？！

ベストチャレンジ賞

いやしんご

中学校 3 年生

ITTO 個別指導学院横浜緑園都市校
(神奈川県)

夏祭りで「癒し」を届ける活動を実施

僕らが住んでいる街では「夏祭り」があります。そこに、僕らも屋台を出させてもらい、地域の人たちに無料で肩たたき・肩もみといった癒しを届けました。同時に、東日本大震災に対する募金活動も行い、11,351 円を集めました。

感謝の気持ちを示したいという思い

日頃、お世話になっている地域の方々に何かみんなに恩返しをしたいねという話になりました。恩返しといっても僕らにできることって何だろう・・・と考えた結果、中学生らしいお礼と言ったら肩もみや肩たたきしかないとなり、このチャレンジに取り組むことになりました。

やりたいことを形にするのは難しい、 ということ、経験を通じ学んだ

いざ夏祭りに屋台を出そうと思っても簡単にはいきません。そこで、町内会長さんのところに行き、目的や想いを伝え、交渉をしました。屋台の準備なども大変だったのですが、町内会の皆さんの理解や賛同を得るのが大変でした。

「ありがとう」の一言が本当にうれしかった

苦労もありましたが、周りの方の助けのおかげで無事出店することができました。夏祭りの当日、屋台にはたくさんの地域の方々が来てくれました。肩もみ・肩たたきをして地域の方々から「ありがとう」「気持ちよかった」という言葉をもらったときは、本当に嬉しかったです。

“Comment”

審査 総評コメント

復興支援と、みんなを癒す『マッサージ』とを同時に実現しようとする発想がユニークですね！障害を乗り越え、町内会をはじめ多くの関係者を巻き込んで実現させるまで様々な工夫を重ねている点が素晴らしいと思いました。町内のみんなが喜んでくれて本当によかったですね！

みんなを癒し給えー



入賞

がんばり団& ランニングマン

中学校 3 年生
ITTO 個別指導学院札幌厚別校
(北海道)



問題を1069ページ分解いた!

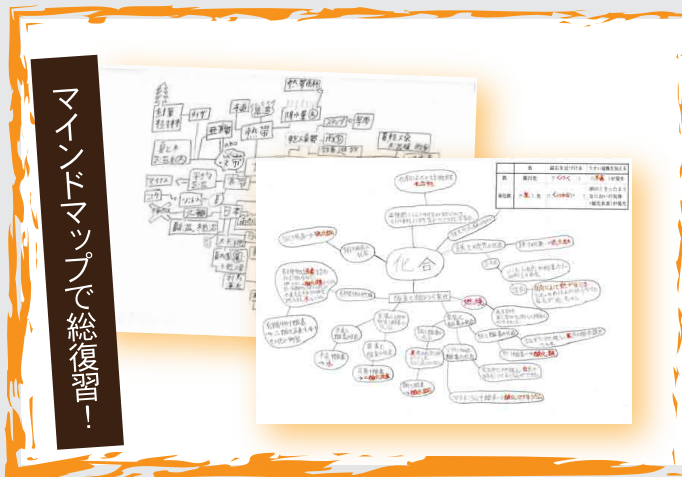
累積477キロ走った!

がんばり団 ランニングマン

違うチャレンジも相乗効果で達成!

「900 ページのテスト勉強」「累積 450km のランニング」という全く別のチャレンジに挑んだ二人チームです。やりたいことが違っても「目標を達成する」という点では一緒。お互いの活動の進め方の中に、自分に活かせるポイントを見つけ出すことで目標を達成させました。

450km 走破を目指すランニングマンさんは、最初「まとめて15km走る」という活動の進め方をしていたそうです。一方、がんばり団さんは毎日コツコツ同じペースで勉強を継続。この姿を見るうちにランニングマンさんの考えが変わります。「毎日5キロずつ走る」という方法に変更し、確実に距離を伸ばすことができました。結果は当初の予定よりも27km多い477kmを走りきり達成。がんばり団さんも169ページ多い1069ページの問題をこなし、大きくゴールを超えて達成することができました。



マインドマップで総復習!

入賞

マインズ

中学校 1 ~ 3 年生
ITTO 個別指導学院
花小金井校・武蔵野柳橋校
(東京都)

「マインドマップ勉強法」で記憶を定着させ、成績アップを狙う

マインドマップとは「脳の思考や記憶するしくみに合わせて情報を整理する」というまとめ方です。大人の世界では非常に注目を浴びている情報の整理の仕方ですが、実はこの勉強方法は、ある有名な受験をテーマにしたマンガでも、記憶力が良くなるノート作成術として紹介されている程効果的な学習法だそうです。このマインドマップを使って、全員で夏休みの勉強を実施したのはマインズの皆さん。

特に中学校3年生のメンバーは、1人51枚ものマインドマップを使って各単元を復習しなおしました。その結果、半分以上のチャレンジの皆さんが、夏休み明けのテストでは90点以上をマーク。「自分はこんなに勉強することができるのか、という発見になった」とのことで、皆さんそれぞれが、勉強に対する自信をつけることができたようです。



車いすマラソン現世界記録保持者
チャレンジカップ2011特別審査員

土田 和歌子さん

昨年チャレンジカップ2011グランプリ決定戦の特別審査員としてご参加いただいた土田和歌子さんからのメッセージが届きました。来年行われるチャレンジカップ2012グランプリ決定戦の日、土田さんも、ロンドン、ボストンでレースに参戦予定。その土田さんが、同じ「チャレンジャー」として、全国の皆さんへの応援メッセージを語ってくださいました。



PROFILE

つちだ わかこ
土田 和歌子

1974年東京都生まれ。高校2年の時に交通事故に遭い、車いす生活となる。その後、アイススレッジ・スピードレース競技を始め、98年長野パラリンピックでは2種目で金メダルを獲得、99年に陸上競技へ転向し、2004年のアテネパラリンピック5000mで金メダルを獲得し、日本人初の夏冬パラリンピック金メダリストとなった。チャレンジカップ2011では特別審査員として参加。2012では、応援者として、子ども達を「チャレンジャー」の視点で応援する。



チャレンジャーへのメッセージ *from* 土田 和歌子さん



チャレンジャーのみなさんに元気と勇気をいただきました

—— 昨年のチャレンジカップ2011のグランプリ決定戦の感想をお聞かせください

土田和歌子(以下**土田**) 衝撃を受けたのですが、皆さん、ほんとに、若い力があふれていて、ほんとにエネルギーがすごいなということを感じました。私自身も挑戦しているアスリートなんですけれども、皆さんから本当に多くの勇気と元気をいただくことができました。チャレンジを始めようと決めた皆さん、挑戦することの意義は、必ず次につながると感じていますので、ぜひ、皆さんを応援したいと思っています。

ゴールラインを踏んだ瞬間に、次の目標が見える



—— オリンピックに何度も出場し、毎回素晴らしい成績を出していますが、次への挑戦心は、どこから生まれてくるのですか？

土田 私はメダルを獲得していますけれども、いつも大会が始まる前に「土田さん、次の目標はなんですか？」良く質問をされるんですが、いつも聞かれた時点ではわからないんですね。例えば、パラリンピックのゴールラインを踏んだ瞬間に次の目標や挑戦する方向が見えたりすることがあるんです。そのことが次の道しるべになっています。でもそれは、そのつど、そのつど、私はこれが最後かもしれないという意気込みで情熱をもって臨むからこそ、ゴールラインを踏んだ時に見えるものが大きくって、それは、一生懸命やらないとわからないものだと思うんですね。全身全霊をかけてからやるからこそ、気づきを与えてもらえる。そんな風に思います。

勇気を振り絞って、「一緒に」前進しましょう



—— 挑戦したいけど勇気が出ず最初の一步をなかなか踏み出せない人もいます。そういう人に応援のメッセージをお願いします！

土田 私も不安な時がもちろんありますし、迷うこともたくさんあるんですね。でも、そこで、もう一度、目的を振り返って、「どうするべきか」ということを考えると、そこで、第1歩を踏み出す、という決断ができると思うんですね。ぜひ皆さんには、勇気を振り絞って前進して欲しいと思いますし、自分も皆さんと一緒に前進したいと思っています。